



# 遠隔の丘

由利本荘市立子吉小学校  
**学校だより**  
 第 18 号  
 令和5年11月10日

## 「メディアコントロール」 10月 調査結果

10/17～19まで実施した「メディア使用についての調査」へのご協力ありがとうございました。「メディア使用時間は2時間以内」「夜8時以降はメディアに触れない」2つの項目について、3日間それぞれを守れた児童の割合、3日間共に守れた人数とその割合をまとめてみました。

### 「メディア使用2時間以内」・「8時以降は使用しない」両方を守れた児童の割合（10月）

学 年	1年		2年		3年		4年		5年		6年		全校	
回答人数	31人		27人		21人		31人		27人		27人		166人	
○ x	○	x	○	x	○	x	○	x	○	x	○	x	○	x
10/17(火)	90%	10%	74%	26%	71%	29%	74%	26%	56%	44%	70%	30%	73%	27%
10/18(水)	81%	19%	85%	15%	76%	24%	61%	39%	70%	30%	63%	37%	73%	27%
10/19(木)	90%	10%	81%	19%	86%	14%	81%	19%	59%	41%	63%	37%	76%	24%
3日間	81%	19%	67%	33%	57%	43%	58%	42%	26%	74%	37%	63%	52%	47%
(人 数)	25人	6人	18人	9人	12人	8人	18人	13人	7人	20人	10人	17人	90人	76人

- 今回も、メディアコントロールできた児童の割合は、学年が上がるにつれて低下傾向が見られた。
- 17日～19日まで、それぞれ1日ごとに条件をクリアできた児童は7割を超えたものの、3日間全てでクリアできた児童は52%にとどまり、7月調査(60%)に比べて低下した。
- ☆(表には表していないが)使用時間は守れているが、8時以降の制限ができていない児童が多い。
- 5・6年生のメディアコントロールができた児童の割合がそれぞれ26%、37%と前回調査を大きく下回った。特に5年生の低下が顕著だった。
- ☆1日もメディアをコントロールできなかった児童は18人と、前回(17人)とほぼ同数だった。

保護者の皆様からは、「意識してメディアを使っていた。」「このような機会をもっと増やしてほしい。」など、たくさんのメッセージもいただきました。過剰にメディアに触れている現状を憂慮し、解決策の一つとしてメディアコントロール調査を肯定的に捉えてくださっていることが分かりました。一方、「約束を分かっているにもかかわらず守れない。」「声を掛けても止めなかった。」など、自制が効かない例もいくつか寄せられました。

長時間、特に就寝時刻間際までのメディア使用は、**脳が興奮しよい睡眠が得られない**ようです。また、**眼の健康、視力低下にも大きな影響**を与えます。何よりも怖いのは、**依存症という心の病気**になることです。ご家庭でも、今回の結果をもとに、お子さんとメディア使用上のルールを再確認するとともに、そのリスクを理解させ、メディアとの向き合い方を話し合っただけであれば幸いです。

### メディアに触れない時間は、何をして過ごせばいいのでしょうか？

- 家族と話をする。(親子で学校や、世の中の事、趣味・・・。コミュニケーションを)
- 紙媒体のメディアを見る。(読書をしたり、子ども新聞を見たり。漫画の本でもいいんです！)
- 同じゲームでも、将棋やオセロ、ボードゲームに興じてみる。(かなり頭を使います)
- 体を動かす。(縄跳びをしたり、筋トレしたり。お家の人と散歩するのもおすすめです)
- 家事を手伝う。(皿洗いや洗濯物たたみ。夏は草むしり、冬場は雪かきはどうでしょう)

これらはあくまでも一例です。スマホやゲーム機などが無かった時代、どんなことをして過ごしていたのか思い出していただければ、様々なアイデアがあるのではないのでしょうか。

## 「校内マラソン記録会」

延期となっていたマラソン大会ですが、今年度は天候やグラウンド状態を見ながら、「マラソン記録会」という形で、体育の時間に行うことにいたしました。雨のため十分な練習ができませんでしたが、ほとんどの子どもは最後まで走り切ることができました。

マラソンは「持久走」ともいい、走るのが苦手な子にとっては「できれば避けたいもの」の一つですが、子どもたちの「体力向上」と苦しくても最後まで走り抜く「強い心を育てる」上で意義のある活動です。また、友達の頑張りを認め、「互いを思いやる心」を養う上でも、子吉小学校の特色ある活動として続けていきたいと思っています。



## 東ブロック授業研究会

10月31日、子吉小学校を会場に由利本荘市東ブロック授業実践研究会を行いました。由利本荘市内の小・中学校からたくさんの先生方が来校し、1年生のと6年生の授業を参観していただきました。

1年生の道徳では、「おおい？すくない？」という教材で、公正、公平な行いについて考える様子を提示しました。動物の役割演技や、心情スケールという思考ツールを用い、「自分の好き嫌いで分け隔てしない」ことの大切さを自分事としてとらえ、1年生なりに真剣に話し合っていました。

6年生の算数では、「円の面積」でラグビーボールの形の面積を求める学習の様子を見ていただきました。実際の図形を重ね合わせる操作活動をとおして、「何が見えるか」見通し、これまで学習した円の面積や正方形の面積、三角形の面積の公式を駆使して面積を求めることができました。

それぞれの学年の子どもたちは、子吉小学校代表として、「かしこく ゆたかに たくましく」学ぶ姿を、堂々と見せていました。



## 1・2年生 サツマイモ収穫

11月2日、1・2年生が5月に植えたサツマイモを収穫しました。両手で土を取り除くと、次々に大きなサツマイモを見付け、歓声を上げていました。今年は大豊作で、大きなサツマイモをたくさん収穫することができました。中には、顔よりも大きなイモを掘りあてる子もいました。

この後、どんなおいしい食べ物になるのか楽しみですね。



## 避難訓練(火災想定)



11月7日、火災を想定した避難訓練を行いました。家庭科室からの出火を想定し、通報訓練を行ったり、ハンカチで口を押えたりして、本番さながらの訓練になりました。

悪天候のため体育館への避難となりましたが、「自分の命は自分で守る」ために、合言葉「おはしも」をしっかり守り、整然と避難し、口を閉じて避難指示や講話を真剣に「聞く」子吉っこの姿が見られ、消防署の方も感心していました。